

# オープンイノベーション

# 目次

1. 当社の想い
2. 当社の重視領域
3. なぜ当社と組むべきか
4. 提携方法・進め方

# 目次

## 1. 当社の想い

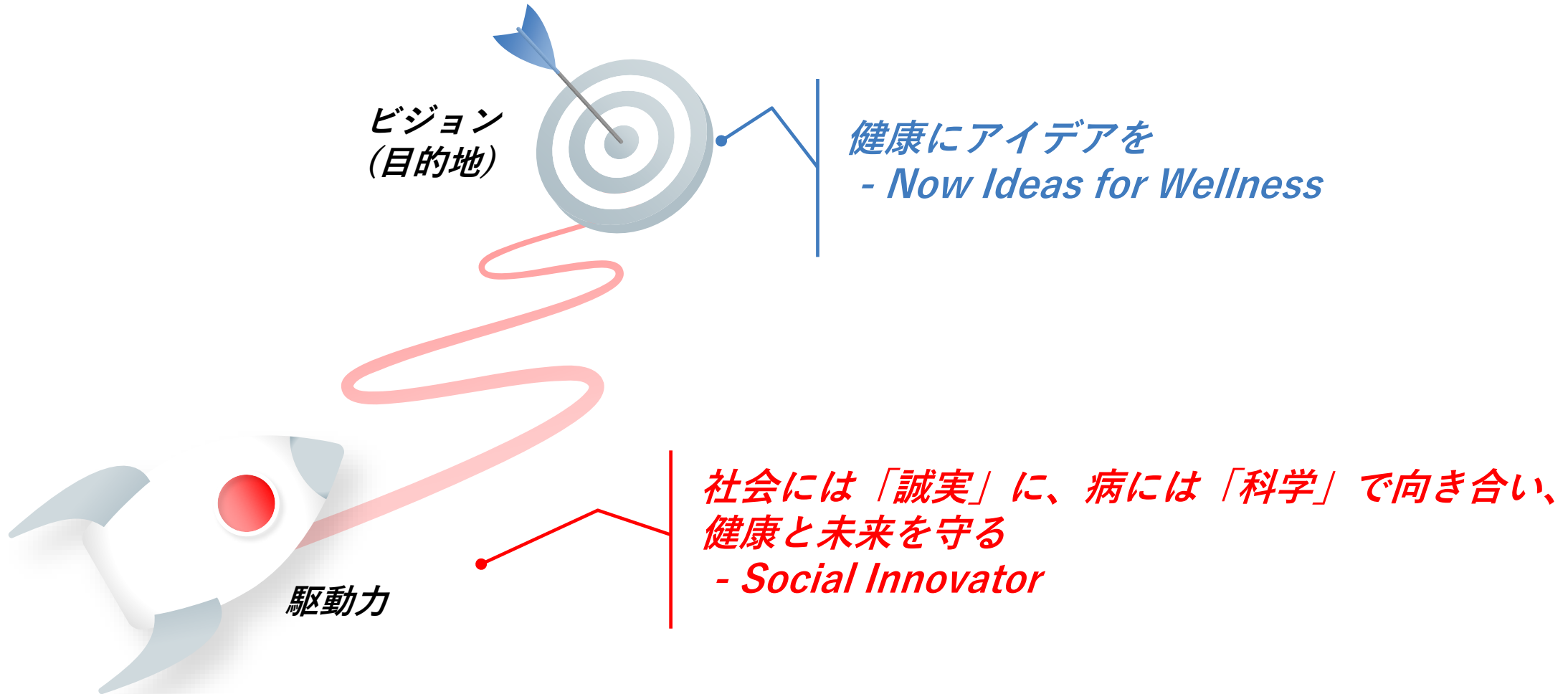
## 2. 当社の重視領域

## 3. なぜ当社と組むべきか

## 4. 提携方法・進め方

# 当社の大切にしていること - ミッション・ビジョン

私たちは、健康と未来を守る“ソーシャル・イノベーター“であり、  
健康にアイデアを”Now Ideas for Wellness”を実現する



# Meijiグループとは

当社は、社会課題に対応する形で事業を創出・発展させ、“食品と医薬品が共存する”今のMeijiグループの在り方を確立したユニークな歴史を持つ

1916 ● 前身となる東京菓子を設立

1926 ● 明治ミルクチョコレート発売

1929 ● 乳児用ミルクを通じ、乳児の栄養失調の改善に貢献

【医薬品ビジネスの開始】

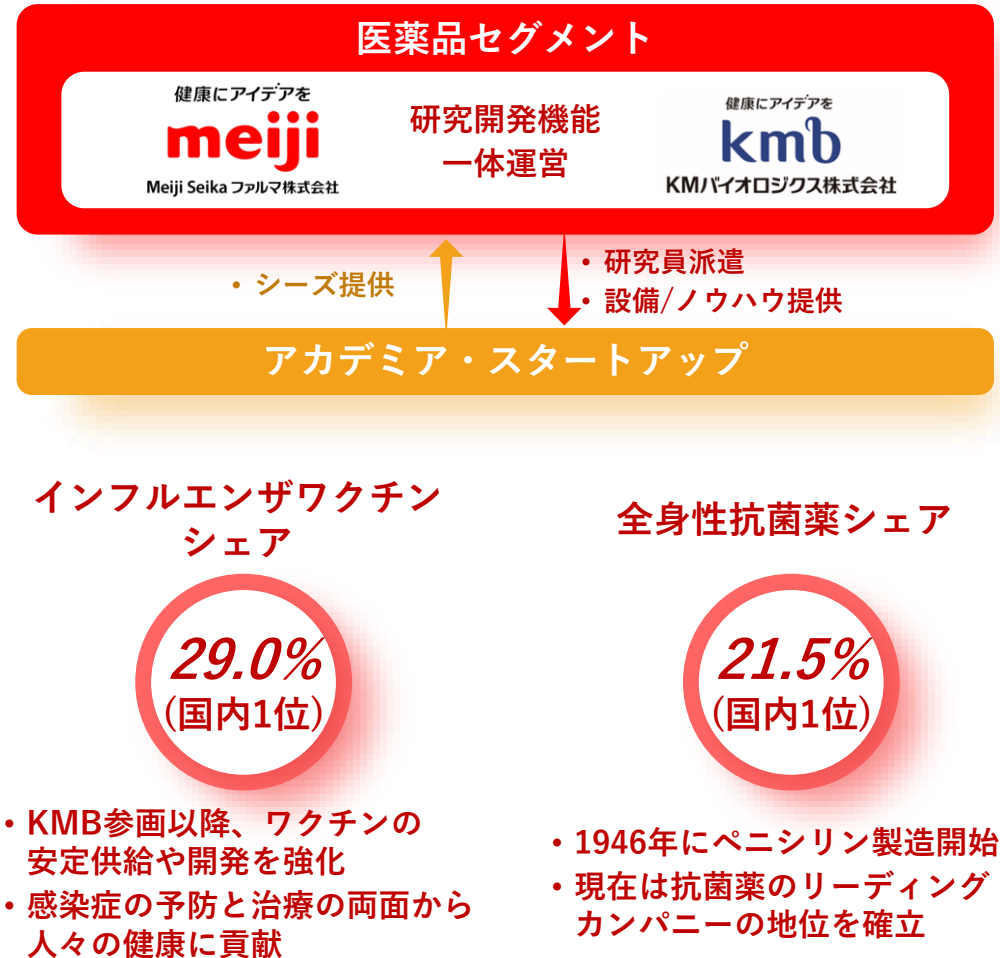
1946 ● 原料である乳糖への理解からペニシリン製造を開始  
抗生物質の全国的な安定供給に貢献

1974 ● 【海外事業展開の開始】  
現在は日米にR&D拠点を持つ

2018 ● KMバイオロジクスとの事業統合により、  
インフルエンザワクチン製造などの取組み開始

2019 ● 国指定の抗菌薬における国内での安定供給体制を確立

2024 ● 次世代mRNAワクチンの新型コロナワクチン  
「コスタイベ筋注用」承認・発売



# 目次

## 1. 当社の想い

## 2. 当社の重視領域

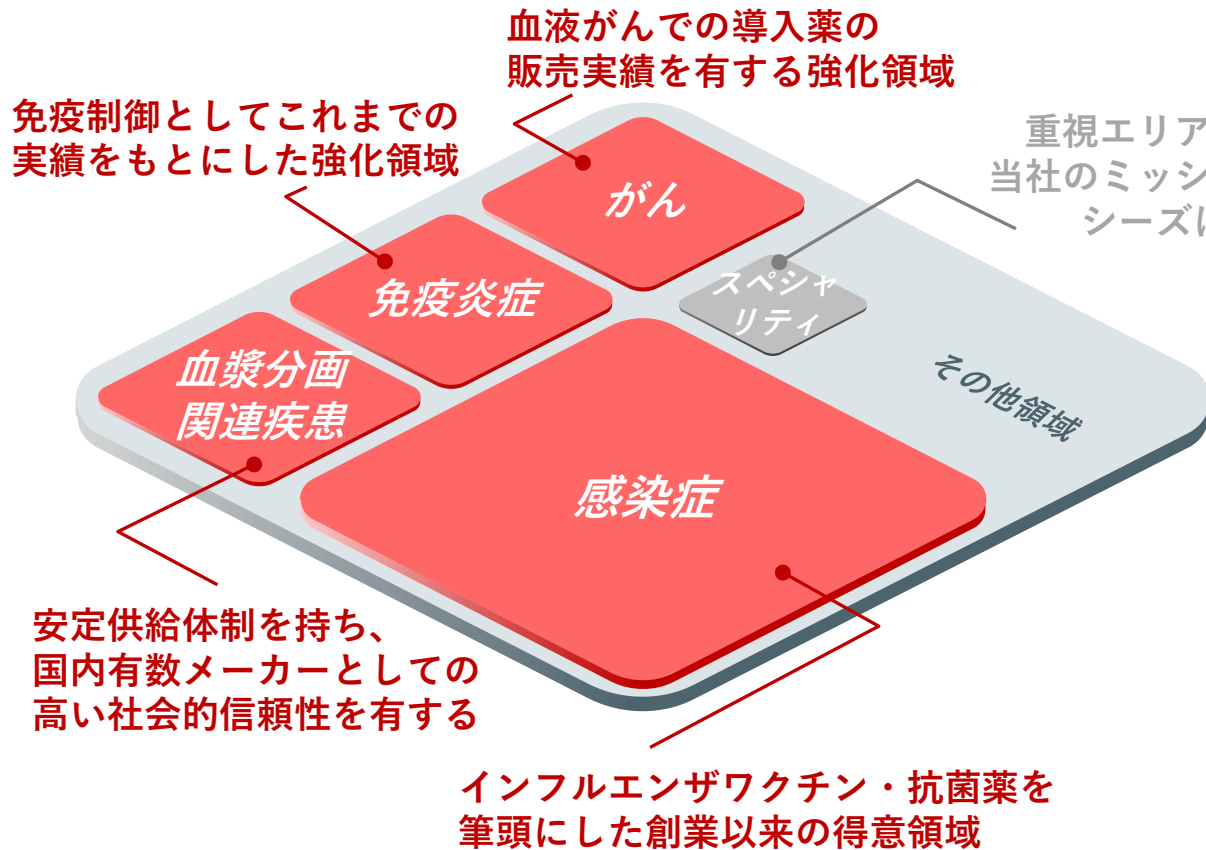
## 3. なぜ当社と組むべきか

## 4. 提携方法・進め方

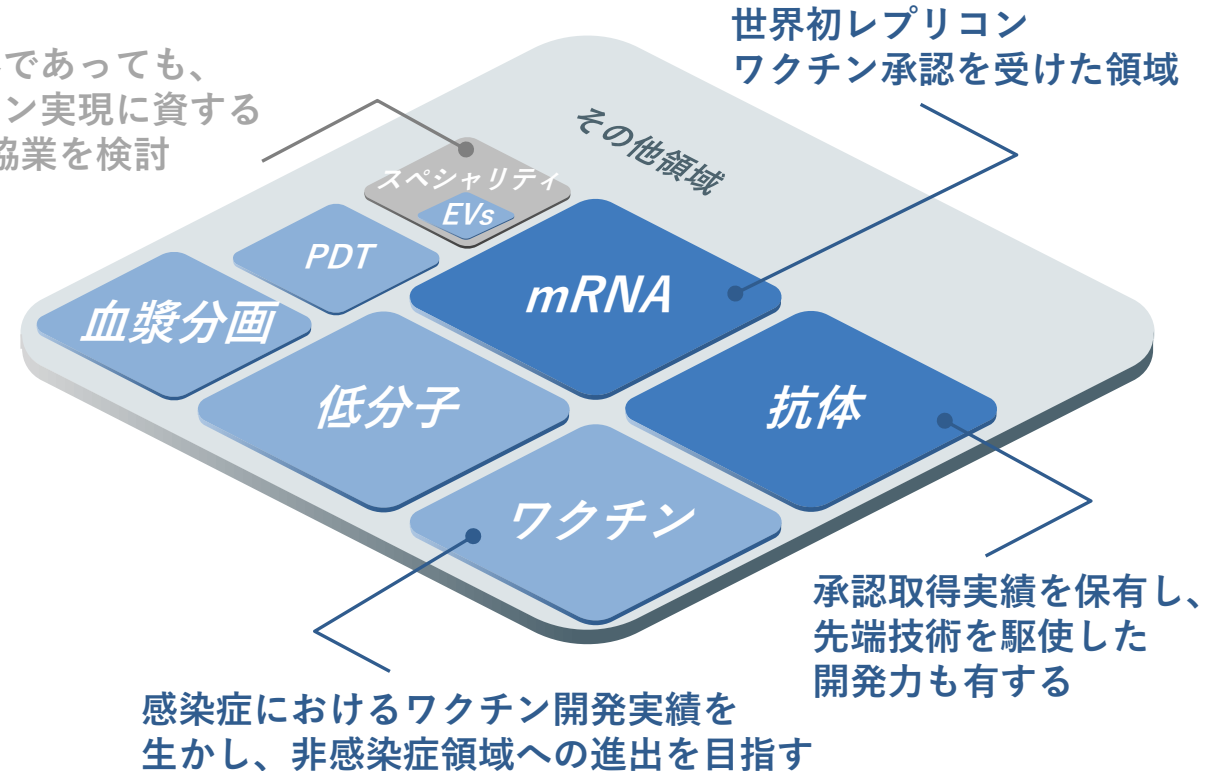
# 重視エリア(重点・探索領域)

強みを持つ・強化していく領域で新たな技術を用いて患者さんに高い効果をお届ける薬を実現していくため、以下のような領域で当社とともにパートナー関係を構築いただける方を探している

## Therapeutic Area



## Technology



# 目次

1. 当社の想い

2. 当社の重視領域

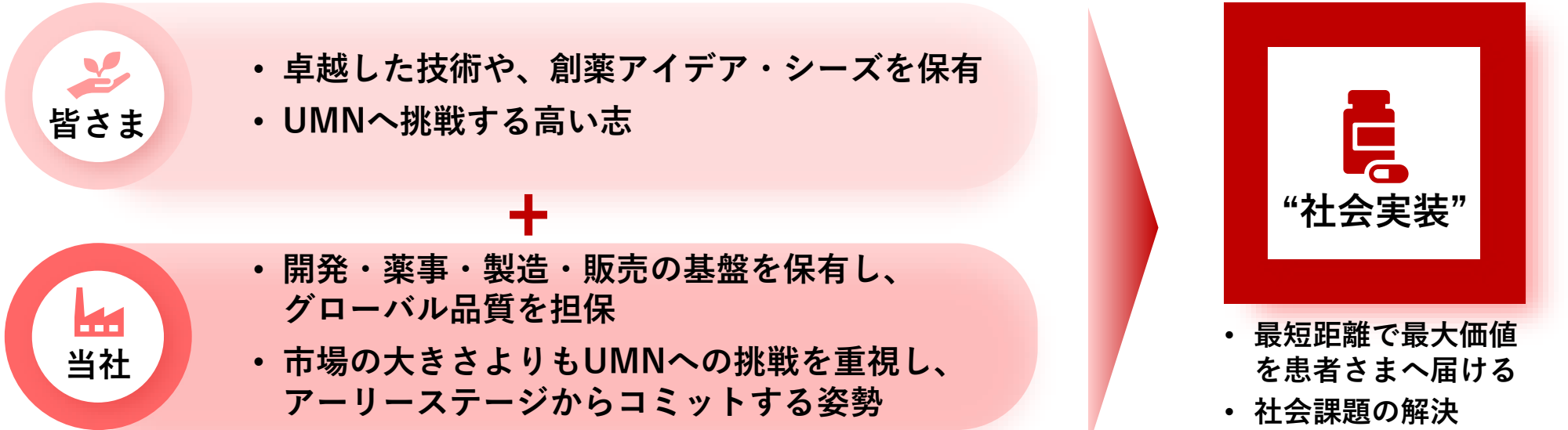
3. なぜ当社と組むべきか

4. 提携方法・進め方

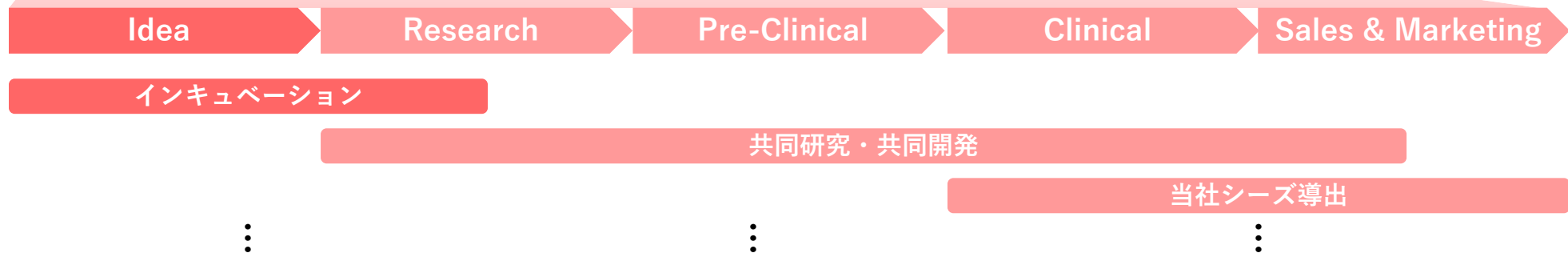
# 当社とのパートナーリングの特徴

当社はソーシャルイノベーターとしてUMNへの挑戦を重視し、皆さまのパートナーとしてアイデア段階から共に汗をかきながらシーズ化、その後の製品化を目指す

パートナーリング  
を結ぶ意義



協業イメージ例



# 皆さまが得られるメリット

皆さまが持つシーズを社会実装し患者さまに届けるため、出し惜しみなくコミットさせていただく

## UMNへの挑戦を重視。アーリーステージから共に挑む姿勢

- 規模よりも社会課題解決を重視し、アイデアを受け入れる高いアンテナと起業家志向意識を持つ
- 大学・スタートアップに研究員を派遣するなど、伴走型での協業・創薬にコミット

オープン  
イノベーション  
×  
免疫制御領域を  
通じ獲得した  
独自の実績

## 免疫制御領域での実績と各種ステークホルダーとの連携体制

- 抗菌薬/ワクチン/血漿分画製剤といった免疫制御領域において予防/治療両面で国内屈指の実績
- 公的資金の活用実績が豊富で、各種ステークホルダーとの連携体制を保有

## グローバルでのR&Dから製造・販売までの実装力






- 日米でR&Dの拠点を有し、グローバル規模でのR&Dを行う
- グローバルで製造・販売実績を有し、特にアジアでの自販に強みを持つ

# 目次

1. 当社の想い
2. 当社の重視領域
3. なぜ当社と組むべきか
4. 提携方法・進め方

# 主なパートナーリングの種類

お互いにWin-Winな関係構築をするべく、当社は柔軟なパートナーリングの種類を用意。  
皆さまにとって最適な方法を議論させていただきたい

提携種類	概要	皆さまへの期待	主な対象(イメージ)
<b>育てる</b> 	<b>インキュベーション</b> 当社が伴走し、シーズを取る・採る	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ PoCの実現の協業</li> <li>■ 技術成立性の検証の協業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 創業前～創業直後</li> <li>■ PoC前の研究チーム</li> </ul>
<b>つくる</b> 	<b>共同研究・共同開発</b> 皆さまのシーズをもとに、研究開発を共同で行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ シーズ・データの提供</li> <li>■ 共同研究・開発の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ シーズを保有</li> <li>■ リソースを求める組織</li> </ul>
<b>活用する</b> 	<b>プラットフォーム活用</b> 優れたプラットフォームを当社が活用し社会価値を創出する	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 独自プラットフォームの提供</li> <li>■ 運用支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 基盤技術・プラットフォーム企業</li> </ul>
<b>解き放つ</b> 	<b>当社シーズ導出</b> 当社シーズを皆さん側へ導出し価値発揮をしていただく	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 開発・事業化の実行力</li> <li>■ 開発費負担</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アセット導入型バイオベンチャー</li> <li>■ 他社製薬企業</li> </ul>
<b>分かち合う</b> 	<b>リスク・資金分担</b> 費用・リスク・リターンの共同分担を行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 開発・事業化の実行力</li> <li>■ 責任分界の明確化・すり合わせ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ VC/CVC</li> <li>■ 他社製薬企業</li> </ul>

# 大切にしている観点

私たちはソーシャルイノベーターとして、共に社会課題を解決できるようなシーズを求めている

## 社会的意義

- Unmet Medical Needs
- 患者数 / 症例数



## 新規性

- MoAの新規性
- 競合優位データ
- 特許



## 戦略適合性

- 私たちの重点領域との合致
- ミッション・ビジョンとの整合



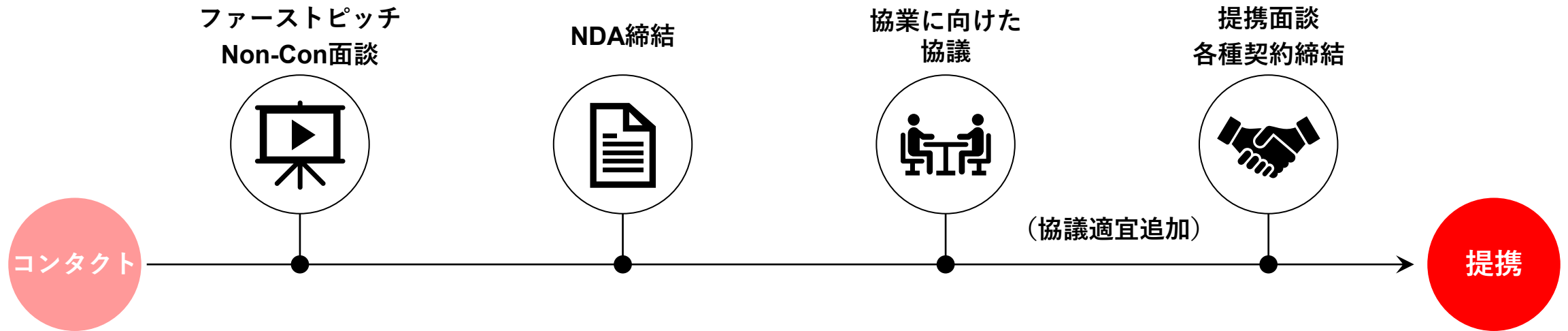
## 研究開発実行可能性

- 開発計画 / マイルストーン
- 承認可能性



# 今後の進め方・コンタクト

今後は以下のようなステップで議論を重ねてパートナーリングを実現していきたいと思っている



問い合わせ先

【研究開発戦略部】  
E-mail : [meiji\\_partnering@meiji.com](mailto:meiji_partnering@meiji.com)

# 連携の代表事例

これまでも、国内を中心に多くのアカデミアとの共同研究、スタートアップ支援の実績を有するMBC BioLabsとのパートナーシップ契約を皮切りに、海外でのシーズ育成・製品化知見の獲得も進めていく



## Flox Bioとの提携

- 2025年2月にアカデミアの研究を事業化する支援を行うスタートアップのFloxBioと提携
- 早期段階のアセット探索を加速させることを企図



## 米MBC BioLabsとのパートナーシップ契約

- 2025年12月に、米国カリフォルニア州で500社以上のバイオスタートアップに研究施設を提供し、事業化などを支援している同社とパートナーシップ契約を締結
- 連携により、シーズの育成・製品化のケイパビリティ獲得の加速を図る



## 神戸医療産業都市推進機構との共同研究

- 2016年より7年間に渡る共同研究の末、免疫抑制作用を誘導する「抗PD-1アゴニスト抗体」を創出
- 2026年第1相臨床試験開始



## その他スタートアップとの連携

- 株式会社BiPSEE：うつ病治療VR製品の事業化推進に関する業務提携を契約
- BlueDot Inc.：医療関係者向けに、信頼性の高い国内外の感染症情報をタイムリーに提供



## その他アカデミアとの連携

- 国立がんセンター：mRNAワクチンを応用した固形ガンに対する新規治療法開発
- 京都大学：新たながん免疫複合療法の開発を目的とした「がん免疫PDT研究講座」開設
- 広島大学・マクニカ社：感性脳科学を活用したうつ病予防DXと社会実装に関する共同研究

健康にアイデアを

meiji